

第1章～第5章における主な修正内容一覧

主な修正点及び対応状況		
章	会議でのご意見	修正内容等
第1章	1 計画策定の趣旨： 文章がわかりづらい。	P1のとおり、修正しました。
	2 計画の位置づけ： 対象年齢の表記がわかりづらい。 「こども」表記は、「小金井市子どもの権利に関する条例」等の表記に合わせ「子ども」とするのがよい。	P2のとおり、表を挿入し、文言修正しました。合わせて「子ども」の表記について、会議での意見を反映し、「子ども」とし、明記しました。
第2章	4 ニーズ調査の結果概要力) 共通設問の対象者間比較 <居場所と体験>④居場所の箇所数と自己肯定感の相関関係： 相関関係であることが誤解のないように表記を見直す。	P29のとおり、文言修正しました。
第3章	1 基本理念： ウェルビーイングの言葉の意味があいまい。意図することがわかるような表現に見直す。	P1のとおり、基本理念からウェルビーイングの表記を削除し、3段落目に子どもの幸福について文章を加えました。
	1 基本理念： 【方向性】1つ目に子どもの思いを記しているが、決めつけと受け止められないよう表記を見直す。	P2のとおり、修正しました。 なお、前回の子どもの思いについては、「小金井市子どもの権利に関する条例・前文」の一部を引用したものであり、誤解のないよう《参考》として囲み、同条例の前文を全部分表記しました。
	2 基本的な視点と目標■計画の基本的視点と成果指標－基本的視点 3－[成果指標]： 受け身の表現から主体的な表現に見直す。	P4のとおり、表現を修正しました。
	3 施策の体系■社会的包摂（ソーシャル・インクルージョン）のイメージ図： ・教育・保育の18歳以上について「大学」だけを表記すると他の選択肢が無いように思われる。他にも居場所があると伝わるように見直す。 ・「子ども・子育て家庭」のイメージ図のイラストはジェンダーバイアスの視点から見直す。	P6のとおり、イラストを修正しました。 なお、子ども・子育て家庭の図から子どものイラストを削除し、地域の子育ち・子育て支援ネットワーク図に様々な人のイラストを挿入しました。また、様々な子ども・子育て家庭を支えることを表現するため、「たとえば」の例示は削除しました。

	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の子育ち子育て支援ネットワークの図に「人と人、人と支援をつなげる」のイメージ表現として人の絵があった方がよい。 	
	<p>3 施策の体系</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本目標3は行政視点になっているため、見直す。 	<p>P5のとおり、修正しました。</p> <p>なお、課題と方向性の修正等に合わせ見直しました。</p>
	<p>4 「のびゆくこどもプラン 小金井」の課題と方向性：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現行計画の基本目標とできるだけ対応した表記の方がわかりやすい。 ・ニーズ調査結果を反映し、家庭を支援する視点を加えた方がよい。 	<p>P7～14のとおり、修正しました。</p> <p>なお、新計画から新たに加わる重点施策の視点を含め課題と方向性を見直しました。</p>
	「こどもまんなか」社会を表すイラスト：ジェンダーバイアスの視点から見直す。	P14のとおり、修正しました。
第4章	第5章との関係性がわかりづらい。子ども・子育て支援事業も新計画の一部であるとわかるのがよい。	<p>第4章の各重点施策に関連する子ども・子育て支援事業計画を記載し、詳細は第5章に掲載している旨表記しました。</p> <p>それに伴い、重点施策の順番や内容の整理を行いました。</p>
	重点施策1-2 いじめと虐待、ヤングケアラー支援が一つでよいのか。	第5章との関連を見直す中で、重点施策を見直し、虐待防止とヤングケアラー支援に変更し、いじめ・自殺防止、犯罪防止に薬物乱用の視点を加え見直しました。
	重点施策2-4：不登校支援も含むのであれば、「子ども・若者」とした方がよい。	P9のとおり、修正しました。
	事業の目標年度表記について：維持、継続とする計画が多く、最終年度に記載するよりは、R7年度に記載し、矢印を示した方がよい。	事業の取組内容・目標の表のとおり、矢印表記を変更しました。
第5章	—	<p>P2 地域子ども・子育て支援事業の項番について、第4章の掲載に合わせ並び替え修正しました。</p> <p>なお、法改正に伴い、妊婦等包括相談支援事業は利用者支援事業の一つの型に位置づけられたことから、19事業が18事業になりました。</p>
	—	利用者支援事業について、確保の内容を記載しました。